

田原 栄俊 教授



広島大学大学院医系科学研究科
細胞分子生物学研究室

■ 日時： 令和3年 7月14日(水) 17:00~18:30

■ 場所： 徳島大学歯学部4F 大講義室
およびオンライン開催のハイブリッド形式

新型コロナ感染状況によってはオンライン開催のみになります

当日はマスクをご着用ください。

オンライン参加ご希望の方は事前申し込みください → 申込締切 7/12(月)

オンライン参加申込

hagita.hiroko@tokushima-u.ac.jp (口腔生命科学分野/萩田) へ
氏名、ご所属、メールアドレスをお知らせください。
申込確認後、Teams会議のアドレスをお知らせ致します。
当日は、リンクからご参加ください。

タイトル： 小分子RNAの基礎研究から ヒト臨床試験への応用

小分子RNAは、タンパク質を作るメッセンジャーRNAと同様の経路で、細胞内で作られる非コードRNAの一つです。メッセンジャーRNAに結合して、主に翻訳を抑制する機能が、遺伝子の機能をファインチューニングしています。我々は、老化のメカニズム解析の過程で、このマイクロRNAが老化の制御に重要な役割をしていることを発見しました。miR-22を始め、複数の重要な老化関連マイクロRNAを同定し機能解析してきました。その中でもmiR-3140-3pは、正常線維芽細胞の老化に重要な機能を果たしていると同時に、がん幹細胞や抗がん剤耐性細胞などの増殖を顕著に抑制するなど広範囲の抗がん剤スペクトルを示すことを明らかにしてきました。さらに、アスベストの暴露で発症する悪性胸膜中皮腫を対象して、miR-3140-3pを用いた非臨床試験を行い、治験届を完了し、まもなくヒト臨床試験を開始いたします。本セミナーでは、これらの研究開発に関する基礎から臨床までのお話しができればと思います。